SEISHIN GLOCAL

COMPANY PROFILE

地域とつながり、
未来をつくる。



SEISHIN GLOCAL

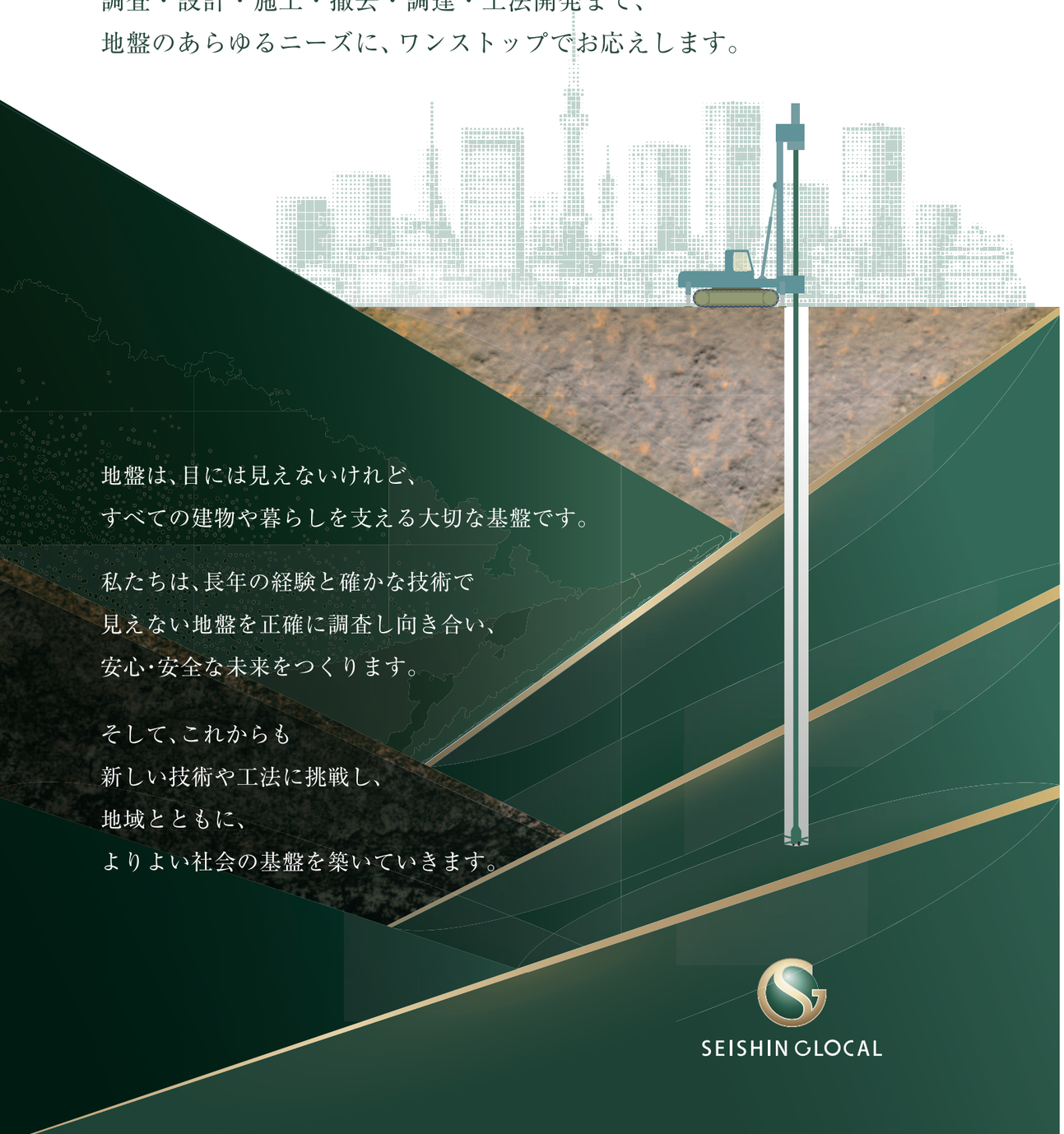
誠信GLOCAL株式会社

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦3-23-18　ニューサカエビル9階
TEL：052-957-2622　FAX：052-962-6222

事業拡大につき
採用
募集中!
スマホから
簡単アクセス
詳細・応募はこちら
誠信 採用 検索

地盤に関わるすべてを、
一気通貫で。

調査・設計・施工・撤去・調達・工法開発まで、
地盤のあらゆるニーズに、ワンストップでお応えします。



地盤は、目には見えないけれど、
すべての建物や暮らしを支える大切な基盤です。

私たちは、長年の経験と確かな技術で
見えない地盤を正確に調査し向き合い、
安心・安全な未来をつくります。

そして、これからも
新しい技術や工法に挑戦し、
地域とともに、
よりよい社会の基盤を築いていきます。

SEISHIN GLOCAL

BUSINESS GUIDE

事業一覧

01 杭工事・地盤改良工事 p.05

鋼管杭・柱状改良・場所打ち杭・既製コンクリート杭・地盤改良工法など、
幅広い基礎工事に対応します。

02 既存杭・地中障害物撤去工事・山留め工事 p.10

杭撤去工事・山留め工事など、施工環境を含めた地盤対応をします。

03 地盤調査・各種試験 p.10

地盤調査、室内土質試験、土壌・地下水汚染調査が可能です。

04 調達サポート p.11

国内外のメーカーや協力会社とのネットワークを活かし、
鋼管・鋳造品・施工機械・関連資材の調達を支援します。

05 設計・技術支援 p.13

一級建築士事務所として、意匠設計・構造設計・環境設備設計をはじめ、
あらゆる業務をサポートします。

06 工法開発コンサル p.15

経験と実績をもとに、計画・実験・検証・資料整備まで、
実用化に向けた工法開発をトータルで支援します。

HISTORY 沿革

技術と信頼を積み重ね、成長を続けてきた歩み。

2017 → YEARS of Growth

技術と信頼を積み重ねて続けています

2017
- 12月 設立

2018
- 03月 高張力鋼管（後のHU590）の日本国内独占販売権予約取得

2020
- 09月 高張力鋼管 HU590 国土交通大臣認定取得

2022
- 01月 建設業許可取得

2023
- 04月 炎工法 GBRC建築技術性能証明取得
- 05月 株式会社刃を子会社化
- 05月 株式会社Edgeを子会社化
- 06月 東京支店開設
- 08月 広島支店開設
- 10月 資本金を2,000万円に増資

2024
- 01月 大阪支店開設
- 09月 建設業国土交通大臣許可取得
- 12月 絆ジョイント工法 GBRC建築技術性能証明取得

2025
- 02月 大阪府で一級建築士事務所登録
- 02月 建設重機TORREX輸入販売開始
- 11月 礎オメガ工法 国土交通大臣認定取得
- 12月 礎オメガ工法 GBRC建築技術性能証明取得

2026
- 01月 千葉支店開設
- 04月 颯工法 GBRC建築技術性能証明取得
- 05月 JIS認証取得
  認証番号：JQ0426001
  規格番号：JIS G 5102
  対象規格：溶接構造用鋳鋼品
- 10月 ジャパンパイル株式会社との資本提携を実施

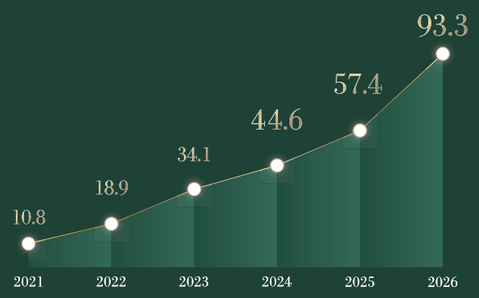
データで見る誠信GLOCAL

2026年8月現在

売上高の推移

93.3億円

2021年比 約5.6倍



拠点数

7拠点

名古屋・東京・千葉・横浜・大阪・広島・九州

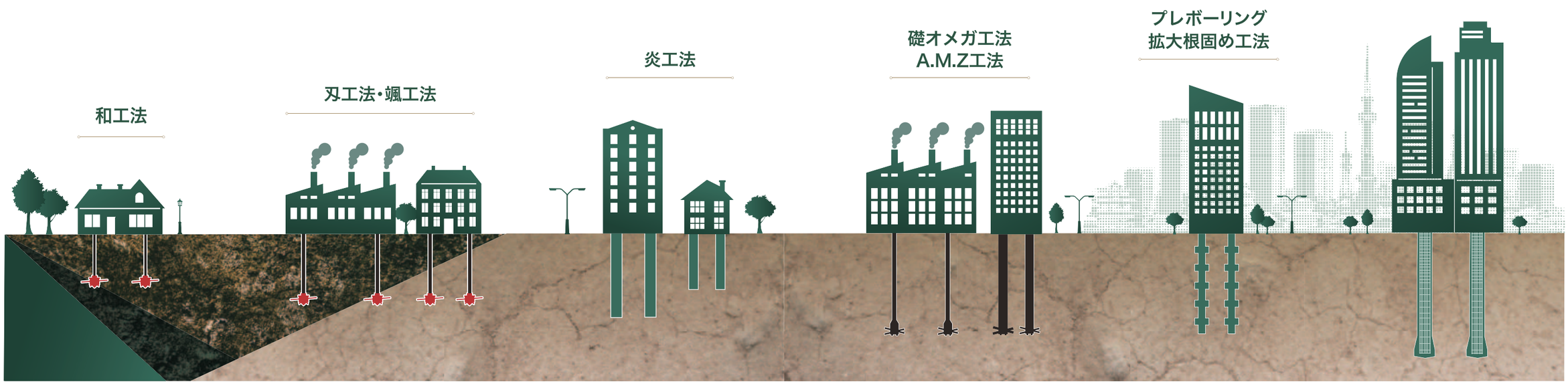
グループ企業数

4社

刃・誠信コンストラクション・アルキテック・アライブテック

SEISHIN GLOCAL

01 杭工事/地盤改良工事



1 鋼管杭 STEEL PIPE PILE

杭工事

礎（いしずえ）オメガ工法
回転貫入鋼管杭

国土交通大臣
認定鋼管杭

独自の先端翼形状により、圧倒的な貫入力を実現した鋼管杭

独自製法で、業界最高クラスの支持力はそのままに鋼管軸を細径化。確かな支持力と施工性を高い次元で両立させた、合理的な鋼管杭工法です。

国土交通大臣認定
【押込み方向】

認定書（砂・礫）
TACP-0726

認定書（粘土）
TACP-0727

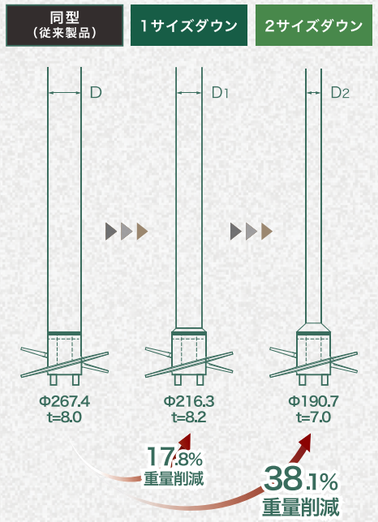
建築技術性能証明
【引抜き方向】



GBRC性能証明
第25-31号 改1



テーパータイプ使用例



21種類の豊富な翼径に対して地盤・設計荷重に応じた本体鋼管軸径を選択することが可能です。 それにより性能とコストの2つを最適化することができます。

SCW480

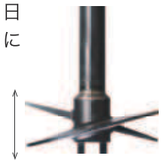
JIS JQA

輸入会社　誠信GLOCAL株式会社
認証番号　JQ0426001
対象規格　JIS G 5102　溶接構造用鋳鋼品
認証範囲　SCW410 / SCW480



本認証は、礎オメガ工法の鋳鋼タイプの先端部について、日本産業規格及び、鉱工業品等認証省令で定める基準に適合したことを認証するものです。

適合箇所　先端部（鋳鋼タイプ）



HU590

- 韓国の鋼管メーカー「ヒュースチール」が国土交通省大臣認定を取得した高張力鋼管
- 引張強度 590N/mm²
- F値 440N/mm²



1 鋼管杭 STEEL PIPE PILE

杭工事

A.M.Z 工法
回転貫入鋼管杭

国土交通大臣
認定鋼管杭

すべてにおいて
高いクオリティーを実現

先端翼は二枚翼タイプでありながら二枚翼の交点を鋼管側面付近にしたことで、すぐれた貫入性能と高い支持力を発揮します。 杭径はΦ101.6～Φ457.2の11種類、翼径は250～1,150mmの27種類あり、多種多様な設計条件に対応します。

国土交通大臣認定
【押込み方向】



認定書(砂・礫)
TACP-0632

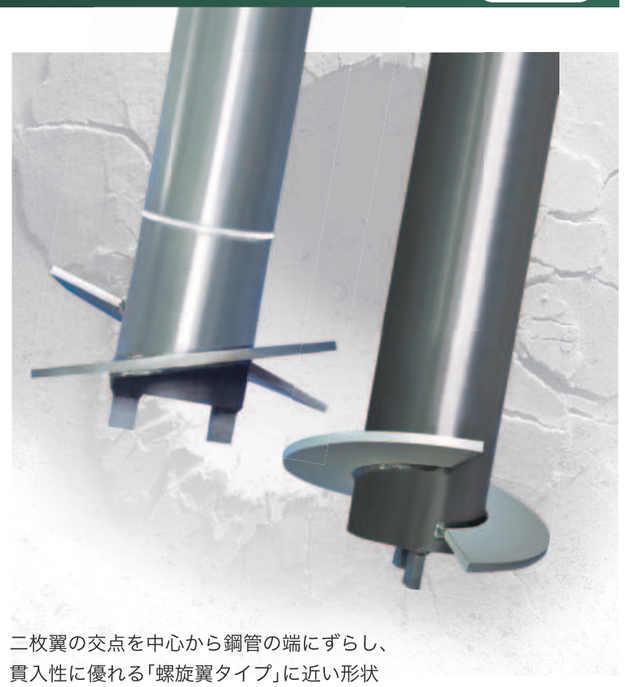


認定書(粘土)
TACP-0633

建築技術性能証明
【引抜き方向】



GBRC性能証明
第20-14号 改1



二枚翼の交点を中心から鋼管の端にずらし、貫入性に優れる「螺旋翼タイプ」に近い形状である「疑似螺旋翼」を開発。

2 柱状改良 PILE CONSTRUCTION PROPOSAL STEEL PIPE PILE

地盤改良工事

炎(ほむら)工法
スラリー系機械撹拌式深層混合処理工法

独自の共回り防止機構を
施した撹拌ヘッドにより、
低コストで高品質を実現

共回り防止翼の上下の間隔と改良径との比率をほぼ一定にした独自のスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法です。

本工法では、共回り防止翼の上下の間隔を地盤の性質、改良径に応じて変化させることで、撹拌不良が起こりやすい粘性土でも効率よくすり潰せる先端形状にしました。



GBRC性能証明
第22-40号 改2



炎工法は適切な施工管理のもと、様々な検査確認を行っています。
さらに、高品質で高効率、費用を抑えた施工が可能です。

3 場所打ち杭 DRIVEN-IN-PLACE PILE

杭工事

NEW-EAGLE工法

高拡底率で大支持力・
低コスト・工期短縮・機械式・
狭い場所でもパワー発揮

アースドリル工法により軸部の掘削をした後、杭先端部を専用の掘削バケットEAGLE掘削を用い拡大掘削することにより場所打ちコンクリート拡底杭を構築する工法です。



TSO-ACE工法・各種主要工法

4 既製コンクリート杭 CONCRETE PILE

杭工事

プレボーリング拡大根固め工法

杭と地盤を一体化

オーガヘッドやスクリュー等の掘削治具を用いて、水や掘削液を注入しながら所定深度(支持層)まで掘削後、根固め液を掘削先端部へ注入する。

その後、オーガを引き上げながら杭周固定液を注入し、掘削治具をすべて孔内から引き上げた後、杭を掘削孔に自沈または回転によって挿入し、根固め液中に定着する。



中掘拡大根固め工法・各種主要工法

5 回転貫入鋼管地盤補強

地盤改良工事

刃工法（やいば） 杭状地盤補強材

無駄な鋼材を省いた まったく新しい鋼管杭

「予算に見合う、低コストな鋼管杭工法はないか?」

その声にこたえて誕生したのが刃工法。先端ピースと本体鋼管を自由に組み合わせることで、先端ピースの軸径に対して本体鋼管径を細くでき、かつ、十分な強度が出せる構造に。



GBRC性能証明
第19-04号 改3



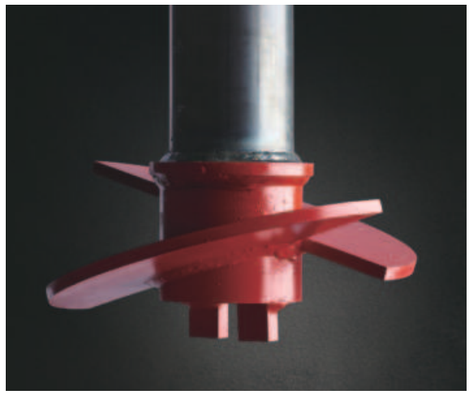
颯工法（はやて） 杭状地盤補強材

施工のプロが自ら開発 現場目線で進化した鋼管杭

「貫入性能」を徹底追求し、螺旋形状よりも食い込みに優れた「疑似螺旋」を採用することで、硬質地盤でも止まらない圧倒的な施工スピードを実現。摩擦力も加味した最適な支持力で、小規模建築物・工作物に「真の答え」を導き出します。



GBRC性能証明
第26-04号



6 複合地盤補強

地盤改良工事

和工法（やまと） 先端拡翼付鋼管を用いた複合地盤補強工法

小さな地耐力でも活用し コスト削減へと導く

先端拡翼付鋼管を用いた複合地盤補強工法（複合地盤工法）です。複合地盤工法は、地盤と杭状補強材のそれぞれの支持力により建物を支える工法です。合理的かつ経済的な地盤補強設計を実現します。



GBRC性能証明
第22-30号 改1



02 既存杭・地中障害物撤去工事 山留め工事

既存杭・地中障害物 撤去工事

経験に基づき 最適な撤去工法を導き出す

地中障害物、建物を解体した際に地中に打ち込まれた既存杭を撤去する工事を請け負います。

鋼管杭、場所打ち杭、PHC杭、柱状改良など、様々な既存杭の撤去が可能です。



山留工事

地盤状況や環境をトータルに考慮し、 綿密な計画で安全を守る

基礎工事の際、土砂の崩壊や水の侵入を防ぐ山留工事を請け負います。

現場ごとに最適な山留工事の工法をご提案いたします。



03 地盤調査・各種試験

安全な建物を建てるために 必要不可欠な各種調査・試験

一軸圧縮試験等、地盤改良工事に付随する試験や、材料・安定化試験や物理・力学試験など各種試験を取り扱っています。



調査・試験項目

この他の業務もご相談ください

ボーリング調査（標準貫入試験）	表面波探査法	一軸圧縮試験	平板載荷試験	液状化判定
スクリューウエイト貫入試験	土質試験	孔内水平載荷試験	土壌汚染調査	残土調査

04 調達サポート



国内外のネットワークを活かし、鋼管・鋳鋼品・施工機械・関連資材の安定調達をサポート

誠信GLOCALは、国内外のメーカーや協力会社との
ネットワークを活かし、鋼管・鋳鋼品・施工機械・関連資材の
調達をサポートしています。

海外工場からの輸入対応をはじめ、品質・納期・コストのバランスを
踏まえた、最適な調達ルートをご提案いたします。

HU590　大臣認定 基礎ぐい用高張力鋼管

誠信GLOCALは、HU590の日本独占販売窓口です。

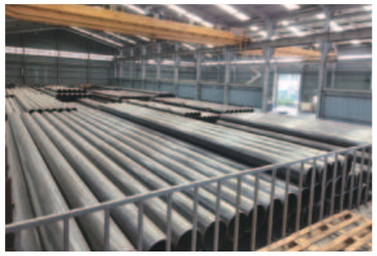


強い鋼管は、設計を変える。

HU590は、韓国の総合鋼管メーカー・ヒュースチールが製造し、国土交通省の大臣認定を取得した基礎ぐい用の高張力鋼管です。引張強度590N/mm²の高い強度があるため鋼管の肉厚を抑えられ、設計の自由度と材料の合理化を両立する杭材として採用が広がっています。

HU590とは

- 韓国の鋼管メーカー「ヒュースチール」が国土交通省大臣認定を取得した高張力鋼管
- 引張強度 590N/mm²
- F値 440N/mm²



STK490/STK400

確かな実績と安定供給で、堅実な杭設計を支えます

一般構造用炭素鋼管　STK（JIS G 3444）

もっとも用途が広く、建設や道路、土木分野を中心に
幅広い製品、部材として使用することが可能です。



SCW410/SCW480

軸材の鋼管と合わせて、杭に必要な材料を一括調達できます

輸入会社　誠信GLOCAL株式会社
認証番号　JQ0426001
対象規格　JIS G 5102　溶接構造用鋳鋼品
認証範囲　SCW410 / SCW480





先端製造

鋳造技術を活かした先端部材の製造にも対応

鋼管杭や地盤改良材に使用する先端部材について、
鋳造による製造にも対応しています。

品質・納期・コストに優れた材料を安定供給することが可能です。



建設重機TORREX

無線リモート操作で、安全性と作業性を高める次世代の杭打ち機

無線リモートコントロールに対応した次世代型の施工機械です。
機械から離れた位置で操作できるため、現場状況を確認しながら
安全性と作業性を両立した施工をサポートします。

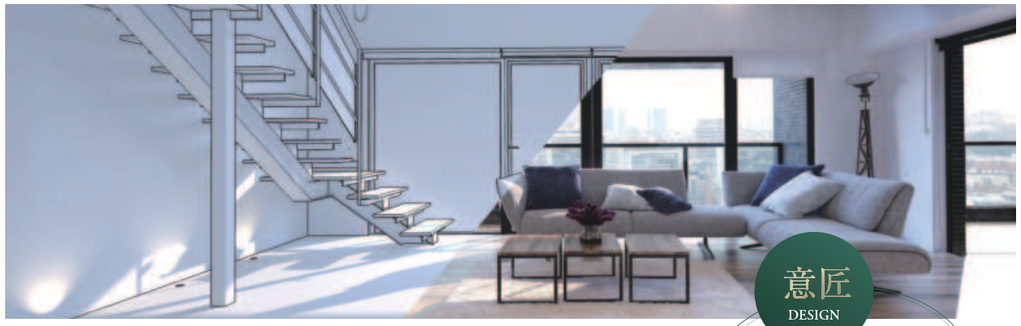


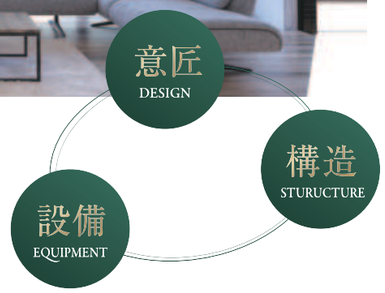
05 設計・技術支援

一級建築士事務所である誠信GLOCAL株式会社が設計・監理、業務のアウトソーシングを受けます。

建築士事務所登録	誠信GLOCAL株式会社一級建築士事務所 大阪府　知事登録（イ）第26774号

意匠設計 / 構造設計 / 環境・設備設計





意匠設計から構造、設備設計までトータルに対応可能です。

構造設計一級建築士や一級建築士等の専門家集団が、
シミュレーションを駆使した最適な設計をワンストップで提供し、
お客様のプロジェクトを強力に営業支援いたします。

意匠設計 / 構造設計

RC・鉄骨・木造の すべてに対応します

設計事務所・ディベロッパー・ゼネコン様まで幅広く設計を手掛けております。中小規模物件を中心にあらゆる用途の建物に対応しております。

木造住宅、各種共同住宅、店舗、大型倉庫など様々な建物に対応いたします。

環境・設備設計部

環境シミュレーションから 設備設計までニーズに応えます

機械設備、電気設備に加えて、環境設計・省エネ性能評価との連携による、環境的かつ快適な建築計画を実現します。

建築物から都市環境までを対象に、環境シミュレーションに基づく解析、設備設計、各種省エネ関連認定の申請資料・計算書の作成を行っております。

改良工事設計/各種工事書類

地盤に関わる事業者様の 内勤定常業務をサポート





各種調査報告書作成ソフトへの調査データの取り込み及び報告書作成、CAD図面作成、地盤改良工事の設計積算なども全部アウトソーシングできます。

地盤に関わるさまざまな事務作業領域の中から、お客様のニーズをピンポイントで捉えた業務アウトソーシングが可能となります。

国内はもとより海外でも数多くの実績を積み、運用コスト削減と業務プロセス効率化をご提供します。

事業領域

地盤調査報告書作成	地盤改良工事設計	見積作成
CAD図面	地盤改良工事報告書作成	この他の業務もご相談ください

構造計算プログラム

NBUS7(RC・Sの一貫構造計算)
SuperBuild/SS7(RC・S造の一貫構造計算)
SNAP(任意形状立体フレームの弾塑性解析)
FAP-3(任意形状立体フレーム応力解析プログラム)
DOC-RC/SRC/S(耐震診断・耐震補強計算)
midasiGen(一貫計算ソフトウェア)
midasiGen(汎用解析ソフトウェア)
HOUSE-ST1(木造建物の一貫構造計算)
ARCHITRENDZERO(木造・2×4構造計算)
ASTIM(任意形状木造一貫構造計算)
wallstat(木造住宅倒壊解析ソフトウェア)
スチールハウスチェッカー(CFS建築一貫計算ソフト)
他多数

シミュレーションプログラム

FlowDesigner(流体解析ソフトウェア)
SimTread(歩行者シミュレーション)
AutodeskInventorNastran(有限要素解析)
Rhino+Grasshopper(コンピューテーショナルデザイン)

汎用CAD

JW-CAD、AutoCAD、DRA-CAD

06 工法開発コンサル

工法開発・技術支援



- 地盤改良工法
- 杭工法
- 沈下修正技術
- 機械式継手工法
- 柱脚工法

基礎地盤に関わる新工法の開発を技術面から支援します。

自社工法の開発や様々な工法開発に携わってきた経験を活かし、
実験計画、データ分析、設計・施工基準の作成、
実用化に向けた技術検討まで、開発段階に応じてサポートします。

共同研究契約、守秘義務契約を前提とした技術支援、実験・検証業務の
受託など、目的や開発フェーズに合わせて柔軟に対応いたします。



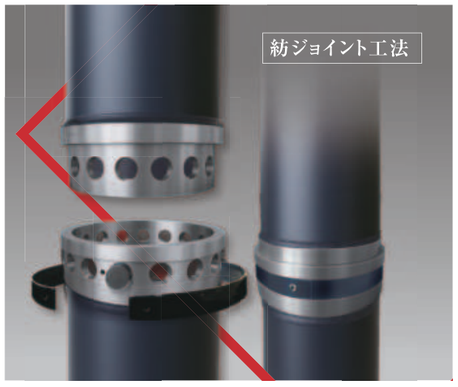
開発事例 1　刃（やいば）工法

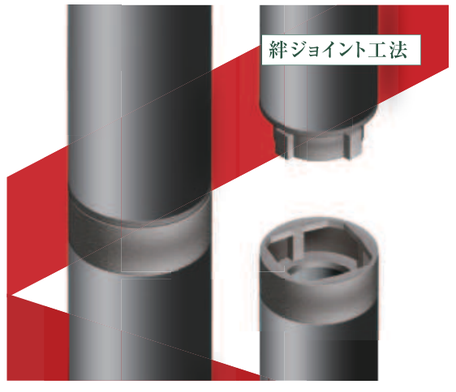
高い支持力により、荷重の大きい低層建築にも対応する地盤補強工法

補強材の支持力を高めることで、中間支持層での支持や、低層の工場・アパートなど比較的荷重の大きい建物にも対応しやすくした地盤補強工法です。

先端翼径に対して細い本体鋼管径を選択できるため、高いコストパフォーマンスを実現します。

補強材の形状や施工方法を検討し、実験・検証を重ねながら実用化を進めました。





開発事例 2　機械式継手工法

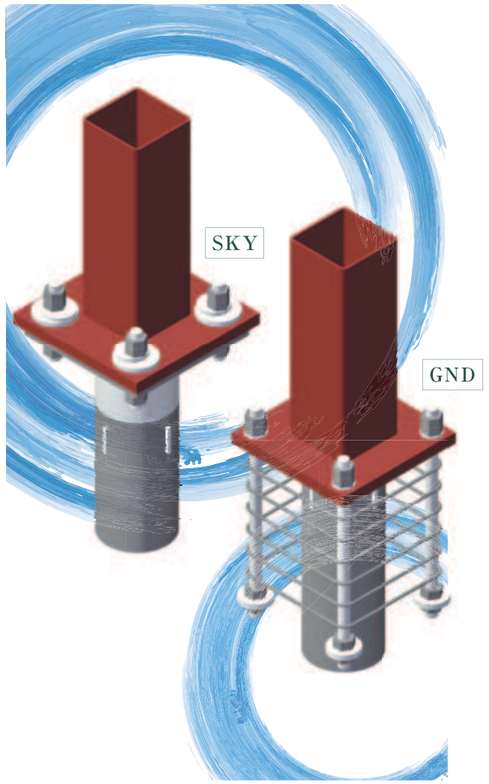
大臣認定杭・HU590高張力鋼管に対応する鋼管杭用機械式継手

紡（つむぎ）ジョイント工法

大臣認定杭やHU590高張力鋼管にも対応する鋼管杭用の機械式継手工法です。
現場での溶接作業を不要にし、外部継手・内部継手・せん断キーにより確実に接合することで、作業効率の向上と品質の安定化をサポートします。

絆（きずな）ジョイント工法

小口径鋼管を使用した杭状地盤補強材の機械式継手工法です。
上補強材と下補強材にあらかじめ溶接された継手部品を現場で接合するため、溶接作業が不要で、施工効率の向上が期待されます。



開発事例 3　天地（てんち）工法

杭と柱を直接つなぎ、基礎工事の大幅な簡略化を目指す工法

天地工法-SKY（スカイ）

鋼管杭と角形鋼管柱を基礎を介さず直接つなぐ、
乾式工法です。
コンクリートを使用せず、空中接合も可能なため、
施工性に優れ、工期を大幅に短縮することが可能です。

天地工法-GND（グランド）

杭と柱をアンカーボルトとフープ筋で囲い、
コンクリートで一体化する湿式工法です。
杭の施工誤差の吸収力が高く、安定した品質を
確保することが可能です。

代表メッセージ MESSAGE



みなさまを、
土台から支える企業として

私たち誠信GLOCAL株式会社は
地盤に関わる事業者様をサポートすべく設立いたしました。

国内はもとより海外でも数多くの実績を積み、杭部材の提案・調達、
アウトソーシングを強みに事業展開をしております。

人々の生活に欠かせない建物の地盤に関わるからこそ、
パートナー様はもちろん、エンドユーザー様に至るまで誰もが安心して
暮らしていけるよう、丁寧に、誠実にお付き合いしていきたい。

そして、誠実にお付き合いしていきたいからこそ、
常に付加価値の高い製品とサービスを追求し、
貢献し続けていく。

その信念が、人を育て、会社を育て、
今につながっていると自負しております。

これまでも、これからも私たちは、今日もみなさまを土台から支えるため、
ベストを尽くします。

代表取締役
松本　陽一　Yoichi Matsumoto



支店長・
事業責任者

会社情報 ABOUT

会社概要

会社名	誠信GLOCAL株式会社
代表者	代表取締役　松本 陽一
所在地	〈本社〉 〒460-0003　愛知県名古屋市中区錦3-23-18　ニューサカエビル9階 TEL：052-957-2622　FAX：052-962-6222 〈東京支店〉 〒103-0004　東京都中央区東日本橋1-2-6　SNS東日本橋ビル5階 TEL：03-6240-9634　FAX：03-6240-9635 〈千葉支店〉 〒133-0054　東京都江戸川区上篠崎4-30-9　ディアコート篠崎1階 TEL：03-5879-8657　FAX：03-5879-8658 〈大阪支店〉 〒541-0047　大阪府大阪市中央区淡路町3-5-13　創建御堂筋ビル7階 TEL：06-6926-8675　FAX：06-6926-8676 〈広島支店〉 〒732-0828　広島県広島市南区京橋町2-20　Axis広島駅前ビル2階 TEL：082-568-7051　FAX：082-568-7052
設立	2017年12月18日
事業内容	地盤に関わる事業者様の総合サポート
資本金	2,000万円
売上高	2021年8月期：10.8億円　2024年8月期：44.6億円 2022年8月期：18.9億円　2025年8月期：57.4億円 2023年8月期：34.1億円　2026年8月期：93.3億円

グループ企業

株式会社刃
〒133-0054
東京都江戸川区上篠崎4-30-9　ディアコート篠崎1階

誠信コンストラクション株式会社
〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦3-23-18　ニューサカエビル9階

アルキテック株式会社
〒171-0014
東京都豊島区池袋2-55-2　鈴木ビル1階

アライブテック株式会社
〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-5　スリーワンビル901号